

# 害虫防除にご協力を。

ナスミバエを防除するため、**テリミノイヌホオズキ** (雑草) を除草しましょう！！



## テリミノイヌホオズキ

南アメリカ原産の1年草。畑の周りや荒地に生え、草丈50-80cmに伸びる。花は白色で、1節に5-8個つける。果実(直径5-7mm)は光沢があり、初め緑色だが、熟すると黒色になる。

この果実に、ナスミバエが卵を産んで増殖するため、除草を行います。

下の写真の雑草もナスミバエの寄主植物です。  
できるだけ除草しましょう。



# ナスミバエは農作物の害虫です。

- 国内では沖縄群島(北大東村を除く)と宮古・八重山群島で発生が確認されています。
- 成虫(写真1)の大きさは約6mmです。
- 幼虫(ウジ, 写真2)がピーマンやシマトウガラシ, トマト, ナスなどのナス科野菜の果実を食害します(写真3,4,5)。



写真1 成虫

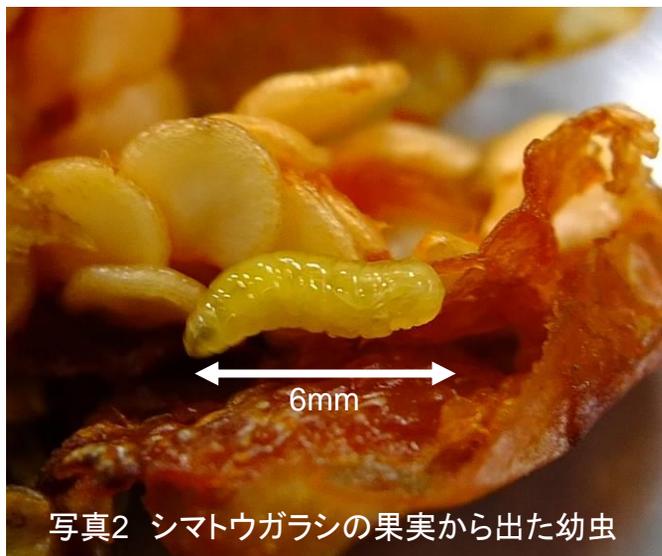


写真2 シマトウガラシの果実から出た幼虫



写真3 シマトウガラシの被害



写真4 ピーマンの被害(左)



写真5 トマトの被害  
(円内は幼虫)

- 寄生の疑いのある果実は除去し、ビニール袋などに密閉して処分しましょう。
- テリミノイヌホオズキ以外にもイヌホオズキ, セイバンナスビなどのナス科雑草でも寄生して増えます。
- 畑内・周辺にあるナス科雑草は早期に除去しましょう。

沖縄県病害虫防除技術センター  
〒902-0072 那覇市真地123  
Tel:098-886-3880

農林水産省 那覇植物防疫事務所  
〒900-0001 那覇市港町2丁目11-1  
Tel:098-868-1679